



6 #酒屋(山澤商店) #遍路道



2 #にきたつの道  
美容室や八百屋があり、生活感のある夜は郷愁を誘う



3 #白鷺坂  
周辺には温泉旅館やホテルが立ち並ぶ



1 #第4分湯場  
源泉井戸から温泉を集める様子が見られる



3 #飛鳥乃湯泉  
中庭で見られる噴水のショー



#旅館 #内湯(常磐荘)  
「内湯」とは温泉街にある旅館の温泉風呂のこと。道後では昭和31年(1956年)に内湯がひかれた



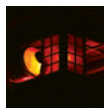
#水口酒造  
日本酒や地ビールを製造する老舗の蔵元



7 #第5分湯場  
周辺は静かなたずまい



愛媛県避難支援アプリ  
「ひめシェルター」  
愛媛県全市の気象・災害情報や防災情報を配信する愛媛県の公式アプリ(無料)です。



「道後刻めぐり」  
道後温泉本館では、1日3回、時間を告げる刻太鼓が打ち鳴らされます。「道後刻めぐり」では、趣きの異なる時間帯、四季の移ろい、受け継がれてきた風土など、時間をテーマにしたまち歩きをおすすめします。

道後の3つのまち「めぐり」

- ①さまざまな「とき」をめぐる「道後刻めぐり」 <https://dogo.jp/tokimeguri/>
- ②歴史や文化に触れる「道後村めぐり」 <https://dogo-shoutengai.jp/murameguri/>
- ③神社・仏閣をめぐる「道後温泉開運めぐり」 <https://dogo-kaiumeguri.info/>

発行/問合せ先 / 道後温泉事務所 〒790-0842 松山市道後湯之町5-6 TEL089-921-5141  
協力 / 愛媛大学 社会共創学部 2020.2



道後温泉公式  
Instagram



# #5 2回目のさんぽ

お湯の秘密や土地の記憶など、好奇心を満たすまち歩きをしてみよう。地元の人しか知らない、道後の刻(とき)の流れがわかるかもしれない。

椿坂・白鷺坂には温泉マンホールが点在。探しながら歩いてみよう!



凡例

-  観光案内所
-  トイレ
-  コンビニ
-  海外発行カード対応ATM
-  温泉
-  交番
-  美術館・博物館
-  歴史的建造物(神社・寺など)
-  足湯
-  手湯
-  足湯・手湯は無料。タオル持参がおすすめ。利用時間は異なる。
-  松山フリーWi-Fiが利用できる。
-  コインロッカーは、道後温泉駅前バス乗り場横、観光案内所横にある。湯室の時は、観光案内所(AM8:30~PM5:00)に相談を。

Start

60m  
1分

道後温泉駅



温泉マンホール  
この下に旅館やホテルなどに温泉を配る「送湯管」がある。

1

第4分湯場・手湯

道後温泉では、源泉から温泉をくみ上げ、分湯場を集めて配湯する。ここではその様子が見学できる。温泉に触れられる手湯もある。(見学室はAM9:00~PM8:00)



#第4分湯場 #手湯

110m  
3分

2

にきたつの道

石畳やガス燈風の街灯が風情ある川沿いの道。道後で唯一の蔵元・水口酒造があり、酒蔵見学(予約制)もできる。

140m  
3分

3

椿の湯、椿坂、白鷺坂

椿坂を歩くと椿の湯から入浴客の話し声やカポーンという風呂桶の音が響く。上り切ると旅館・ホテル街。白鷺坂界隈には旅館やホテルの足湯が点在。



#道後温泉本館

570m  
11分

4

道後温泉本館

1894年改築された木造三層楼の和風建築で国指定の重要文化財。塔屋の白鷺が北を向いているのは、建築当時の正面が北だったから。手の込んだ建物細部は必見。



#湯神社

150m  
3分

5

空の散歩道・足湯、湯神社

空の散歩道のそばには第2分湯場があり、温泉の通るパイプ群が見える。道後温泉の守り神を祀る湯神社も。



#第5分湯場

90m  
2分

6

遍路道

春や秋には白装束の歩き遍路に出会う。遍路宿や木賃宿が並んでいた昔の面影が残っている。



#湯築城跡 #武家屋敷

380m  
8分

7

第5分湯場

子規記念博物館の南側の内堀にあり、冬には白い湯煙が立ち上る。付近は庭園で、ゆったり時間が流れる。

280m  
6分

8

湯築城跡

中世の伊予(愛媛)を治めた河野氏の城跡。道後は中世伊予の中心であった。武家屋敷などが復元されている。武家屋敷や資料館はAM9:00~PM5:00。月曜休館(祝日の場合は翌平日)。